

科目	英語演習 (The Practice of English)		
担当教員	今里 典子		
対象学年等	応用化学科・3年・後期・必修・1単位 (学修単位I)		
学習・教育目標	工学複合プログラム		JABEE基準I(1)
授業の概要と方針	「発信型英語コミュニケーション能力を持つ、国際的な技術者」に必要な基礎的能力を養うため、文化について実際に表現されている英語を素材に、リーディング・リスニング能力、情報収集力を高め、日本文化についての知識を身につける。また外国の文化を理解する視点もビデオ教材を利用して養う。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	文化的内容について英語で理解・表現できる。		文化的内容について英語で理解・表現できるか、中間・定期試験、演習で評価する。
2	日本文化について基本的な知識を学習・理解する。		日本文化について基本的な知識を理解しているか、中間・定期試験、およびレポートで評価する。
3	英語ビデオ教材を視聴して、その内容が理解できる。		英語ビデオ教材を視聴して、その内容が理解できるかどうか、演習で評価する。
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験80%、レポート10%、演習10%で評価する。なお試験成績は、中間試験と定期試験の平均点とする。100点満点で55点以上を合格とする。		
テキスト	ノート講義 (適宜プリントを配布)		
参考書	「日本 - その姿と心 - 」：(株)日鉄ヒューマンデベロプメント (学生社)		
関連科目	本科目は、2年次英語、3年次英語、及び4年次英語演習に関連する。		
履修上の注意事項			

授業計画 1 (英語演習)		
週	テーマ	内容(目標, 準備など)
1	イントロダクション	授業内容について説明したうえで、力試しの英語読解などを行う。
2	日本文化についてのマテリアル(1)	日本文化についてのマテリアル(1)の内容を把握し、文法・重要表現・語彙を学習する。
3	日本文化についてのマテリアル(2)	日本文化についてのマテリアル(2)の内容を把握し、文法・重要表現・語彙を学習する。
4	日本文化についてのマテリアル(3)	日本文化についてのマテリアル(3)の内容を把握し、文法・重要表現・語彙を学習する。
5	ビデオ教材(1)	英語のビデオ教材を視聴して、英語表現を聞き取る。
6	ビデオ教材(2)	英語のビデオ教材を視聴して、英語表現を聞き取る。
7	ビデオ教材(3)	英語のビデオ教材を視聴して、英語表現を聞き取り、ディクテーションを行う。文法や重要表現の確認も行う。
8	中間試験	これまでの学習内容の理解度を問う。
9	文化についてのマテリアル(1)	文化についてのマテリアル(1)の内容を把握し、文法・重要表現・語彙を学習する。
10	文化についてのマテリアル(2)	文化についてのマテリアル(2)の内容を把握し、文法・重要表現・語彙を学習する。
11	文化についてのマテリアル(3)	文化についてのマテリアル(3)の内容を把握し、文法・重要表現・語彙を学習する。
12	ビデオ教材(4)	英語のビデオ教材を視聴して、英語表現を聞き取る。
13	ビデオ教材(5)	英語のビデオ教材を視聴して、英語表現を聞き取る。
14	ビデオ教材(6)	英語のビデオ教材を視聴して、英語表現を聞き取り、ディクテーションを行う。文法や重要表現の確認も行う。
15	まとめ	まとめと復習を行う。
備考	中間試験および定期試験を実施する。	